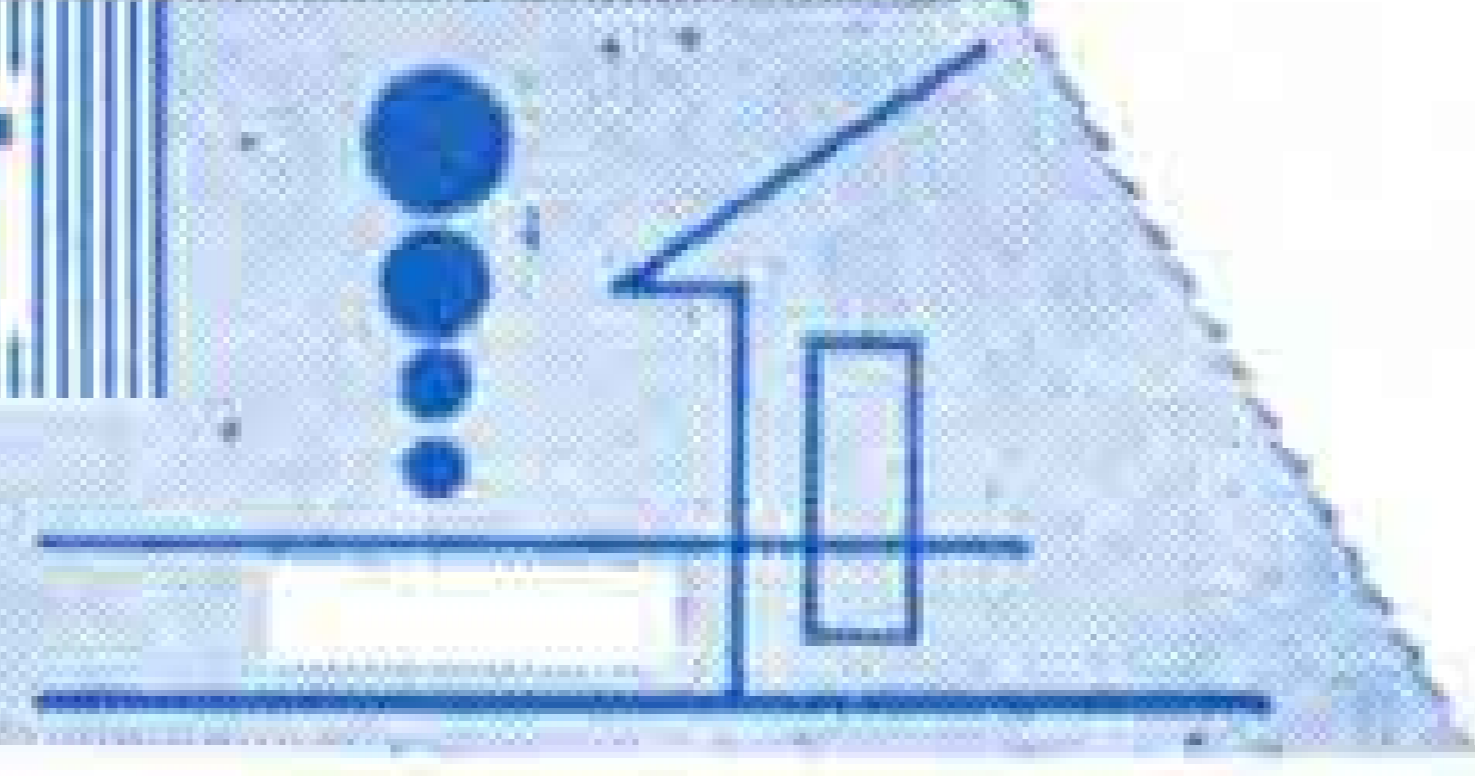


市政モニター提言



風俗映画ポスターの街頭掲示を規制して

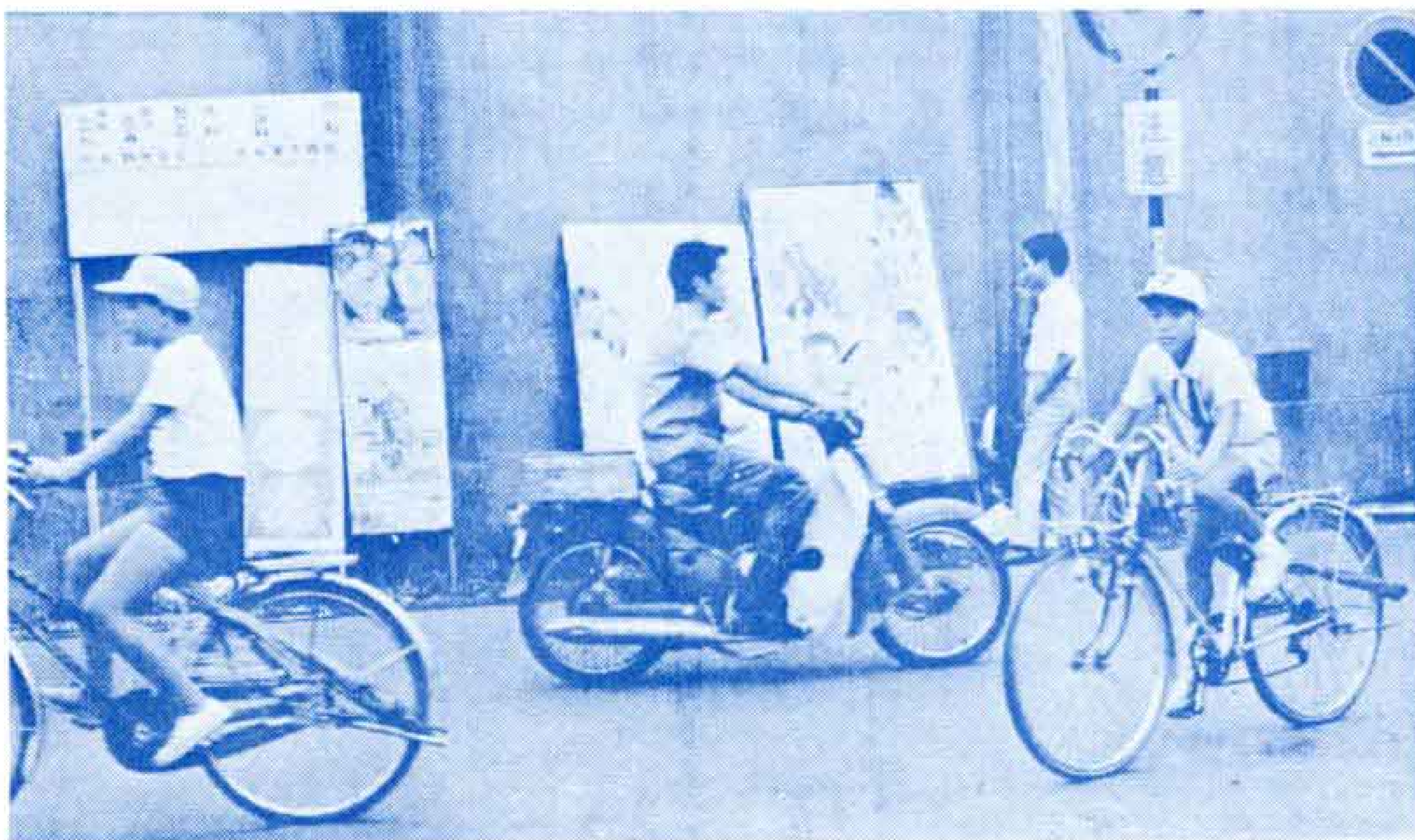
市内を歩いてみると、いたるところに商店の宣伝用広告、映画のポスターなどが掲示され、たいへん目につきます。中でもポルノなどの風俗映画のあまりにもあからさまなポスター写真には、目をおおいたくなります。

そんなポスターの多いこと。富士・吉原いづれを歩いても非常に目につきます目抜き通りも裏通りも、更に通学路にさえ掲示されています。町じゅうにポスターが掲示してあるのでは、青少年の好奇心を刺激するばかりです。

市民のモラル、センスが疑われます。こういったポスターの掲示を許している市や教育機関は、一刻も早く規制すべきです。市民である私たちにさえ非常に見苦しいものですし、外来者には決して良い印象を与えないでしょう。

青少年の健全な育成、犯罪防止、市民のモラル向上のためにも、一刻も早く、風俗ポスターの街頭掲示を取り除くように、規制されることを希望します。

(針道三夫・横割6)



収入が多い人はどうして 福祉年金をもらえない

問 収入が多い人やほかの年金を受けている人は、福祉年金の支給をとめられるようですが、どうしてでしょうか。

答 福祉年金は保険料を納めない人でも受けられる年金で給付に必要な費用は、全額国庫負担になっています。したがって、収入が多い人などについては、年金の受給を遠慮してもらい、福祉年金による所得保障を切実に必要としている人たちに、重点的な支給が行なわれるようになってきました。このため、本人や家族の所得が一定の額をこえた場合、その年の5月から翌年の4月まで支給が停止されることとなります。なお、所得額は物価や生活水準などを考え、毎年引き上げられています。

また、福祉年金はもともとほかの年金を受けられない人を対象にしていますから、ほかの制度から年金を受けて所得保障されている場合、支給されません。

当直医院

休日当直医院は、富士市医師会が急病者のために定めたものです。急病のときにご利用ください。

■9月3日

外科 米山病院(吉原4 52-3060)
宮下医院(平垣 61-0376)
産婦人科 望月医院(西比奈34-0445)

■9月10日

外科 渡辺病院(錦町 51-3751)
田辺医院(本市場 61-8410)
産婦人科 柵山医院(厚原 71-4771)

■9月15日

外科 快明堂医院(中央町1 51-0301)
藤井医院(松岡 61-7811)
産婦人科 鈴木医院(今泉1 52-1712)

■9月17日

外科 秋山医院(富士岡 34-0075)
山崎医院(厚原 71-3315)
産婦人科 中央病院(本市場61-8800)

■9月23日

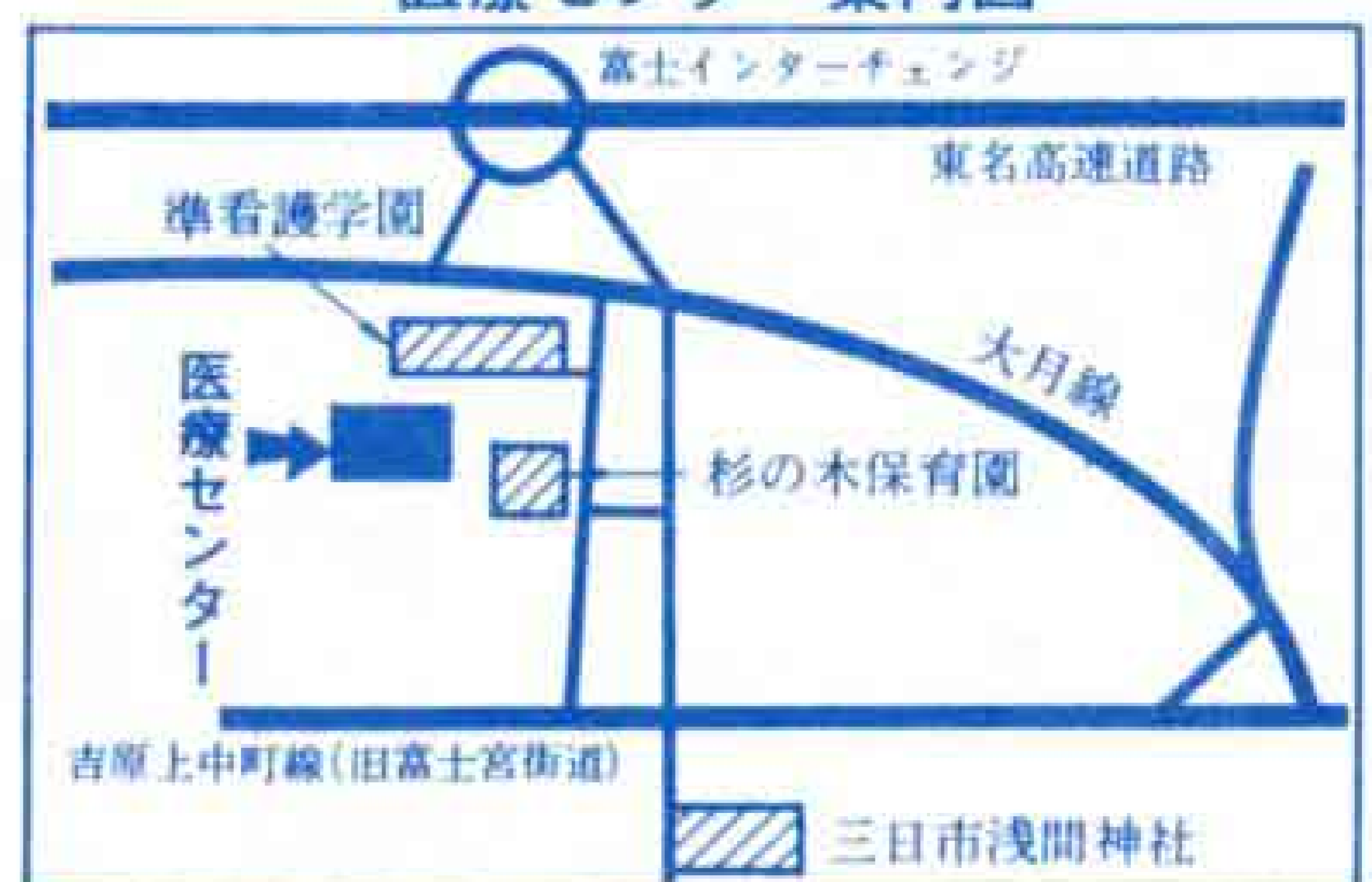
外科 石川医院(瓜島 52-1985)
望月医院(本市場 61-0401)
産婦人科 山下医院(西国窪52-0611)

■9月24日

外科 芦川病院(中央町2 52-2480)
中央病院(本市場 61-8800)
産婦人科 窪田医院(平垣 61-3100)

※内科は富士医師会が「医療センター」で行っています。診療時間は午前9時から午後5時までです。

医療センター案内図



医療センターの住所は「富士市伝法字杉ノ木2850-2(長者町)電52-3104」です。